



かがやく瞳

No. 28

発行日 令和7年5月12日
 発行責任者 大江 學
 編集 社会福祉法人
 北見福祉会広報委員会
 〒090-0835 北見市光西町 178-5
 TEL 0157-57-5057
 FAX 0157-57-4767

じょうぶな体の子ども
 ゆたかな心の子ども
 のびのび遊ぶ子ども

***** 人格形成の土台を培う幼児期 *****

道路脇には福寿草の芽も大きくなり、春の色が濃くなってまいりました。このような中、本法人こども園では、4月1日（火）に新入園児を迎えて、夕陽ヶ丘91名、光西89名、みなみ88名で新年度がスタートしました。

先日、あるテレビ番組の中で「あなたにとっての恩師は誰ですか。」と尋ねる街頭インタビューがありました。その回答は、「小学校のクラス担任」、「中学校、高校の部活の顧問」、「高校の進路指導で励ましてくれた先生」などで番組は終わりました。残念ながら、人生で初めての先生である保育所やこども園の先生との回答はありませんでしたが、回答者の方々にとって尊敬する人が心に浮かぶということは、自分を大切に、また、誰かを尊ぶ気持ちが育っているからなのだと思います。

保育所保育指針やこども園教育・保育要領において、幼児期の教育は、「生涯にわたる人格形成の基礎を培うもの」とされています。このことから上記を言い換えれば、決して記憶には残ってなくても、保育所やこども園の先生が、子どもの育ちに寄り添い、人としての土台をしっかりと築いてくれたからこそ、「恩師」を答えることができたと言えます。

ただし、この「人格形成の土台を培う」には、こども園だけではなく各ご家庭の協力なくしてはあり得ません。そのためにも、本法人こども園と各ご家庭が協力し合い、子ども達の未来の姿を描きながら、共に歩みを進めることが大切です。

皆様にはいろいろな面でお世話になることと思いますが、本法人こども園の取組に対しましてご理解とご支援をよろしくお願いいたします。

「お母さんはこう思うんだけど、あなたはどうかしら?」

『これしなさい』ではなく、「AとBとどっちにする?」という、選択肢を与えるこのスタンスは重要です。「あっ、ボクに意見や感想を求めている」「私をちゃんと認めてくれている」と感じているからです。選択肢が示されているだけで自分が尊重されている、大事に扱われていると感じるのです。そこに、自信と責任への自覚も生まれます。これがよく言われる「子どもの主体性を尊重する」という事なのです。』



「この「言葉がけ」が子どもを伸ばす!」〔汐見稔幸 著〕から紹介しました。
 ※その子の持ち味を活かした表現を引き出すコツや素直に育つための会話のヒントを具体的に紹介しています。親子のコミュニケーションの手引きとなる一冊です。

よろしくお願ひいたします

みなみ認定こども園長 徳増 秀隆



この4月から、みなみ認定こども園の園長を務めております徳増秀隆(とくます ひでたか)です。これまで管内の小・中学校において教諭・管理職として勤務してまいりましたが、この度、幼児教育に身を置く機会をいただきましたことに大きな喜びを感じております。

「お腹ポンポコポンだね!」とか、「どうして髪の毛なくなっちゃったの?」などと言いながらタッチを求めてくる子ども達に癒され、笑顔が絶えない日々を送っています。

まだまだ守ってあげなければならない子ども達ではありますが、日本や世界の未来を支える人材であることを念頭に、大切に育てていきたいと考えております。職員と協力しながら園長としての役割を全うできるよう努めてまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

各こども園での「こども達の様子」を紹介します

4月1日、第10回入園・進級式が行われました。新入園児（昨年度の途中入園児を含む）と保護者、そして、一つ進級した在園児も参列しました。



在園児のお友達は、一つ大きくなり新しいクラスにワクワクした表情で、新入園児のお友達は、初めてのこども園にドキドキした表情で式に参加していました。保育教諭による楽しい手遊びが始まると、皆手遊びに釘付けになり、たくさんの笑い声が聞こえました。これから楽しいこども園生活のスタートです！（「入園・進級式」～夕陽ヶ丘認定こども園）

4月の初めの頃は暖かい日が続いたかと思えば雪が降ったりと不安定な天候でしたが、やっと春らしい天候が続くようになり、雪も解け園庭でも遊べるようになりました。子ども達は、スコップで土を掘っておままごとや鬼ごっこ、縄跳びなど自分達の好きな遊びを伸び伸びと楽しんでいます。

雨が降った次の日には、園庭にできた水たまりが大人気！どろんこ遊びに夢中になりすぎて靴が濡れてしまう子もいますが、そんなことなど気にせず元気いっぱい遊んでいます。（「春の活動」～光西認定こども園）



3月22日、心地よい春の柔らかな陽射しの中、ひまわり組22名が卒園しました。当日は、いつもと違った厳肅な雰囲気緊張している様子がありましたが、式場では一人一人自信に満ち溢れ、とても立派に見えました。両親に向けた感謝の手紙と一生懸命に作った刺繍を手渡す場面は、何度見ても涙がこみ上げてきます。


式後の第2部では、けん玉と自分の得意な運動遊びを生き生きと楽しく発表しました。特に、太鼓の発表では、息の合った力強い演奏に大きな拍手が送られました。こども園生活の最後に皆で気持ちを一つにして取り組み、一人一人の心に残る活動となりました。（「卒園式」～みなみ認定こども園）

***** 子育て支援センターについて（光西認定こども園に併設） *****

子育て支援センターは、0歳から就学前のお子さんが親子で遊べる場です。保育教諭が子育ての相談、遊びのヒント、ミニ講座など、子育てに関する様々な情報を提供し、子育ての応援をいたします。

親子のふれあい、交流の場として気軽にご利用下さい。

※今年度より、専門のスタッフが常駐し、新たに内容をリニューアルして、皆様をお待ちしております。

	9:30~12:00	13:30~15:30
月	ひよこコースⅠ (0歳)	ひよこコースⅡ (0歳)
火	こあらコース (0歳～就園前) ミニ講座などにより変更になる場合があります。 「あいあいだより」にて、ご確認下さい。	ぼんだコース (0歳～就学前) 
水		
木		
金		

***** 北見福祉会ホームページについて *****



北見福祉会ではホームページを開設しています。法人としての「目指す子ども像」や3園の教育・保育内容、年間行事予定、園の特徴、園開放予定等を掲載しています。お時間のある時にご覧いただくと幸いです。

※「北見福祉会」または、右記の「QRコード」で検索して下さい。



《保護者の皆様へのごお願い》

入園の際にもお願いしていますが、子ども達の様子や各種行事等を保護者、地域の皆様にお知らせするために、法人広報紙（かがやく瞳）やホームページ、各こども園便り、各クラス通信、広報きたみ、新聞等で写真や作品等を掲載することがあります。ご理解とご了承をお願いいたします。